（西暦）　　　　　年　　　月　　　日

**一般社団法人2025年度**

**日本生殖医学会 学術奨励研究助成**

**研究計画書**

一般社団法人日本生殖医学会　理事長　殿

一般社団法人日本生殖医学会 学術奨励研究助成について次の通り応募いたします。なお、交付された場合助成金は、交付条件ならびに助成金契約に従い適正に使用することを誓約いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ)申請者・研究代表者氏名 |  | 会員番号 |  |
| 氏名英語表記 |  | ※博士学位取得年月日 | 有 ・ 無　　（いずれかに〇を付ける）西暦　　　　年　　月　　日　（有の場合） |
| 生年月日 | 西暦　　　　　年　　　　月　　　　日 | 年齢（2025年12月1日時点） | 歳 |
| E-mail |  |
| 所属機関 |  | 役職 |  |
| 略歴（別途自由書式にて履歴書添付可） |  |
| 研究課題名 |  |
| 申請分野 | ※申請分野に○を付けて下さい。　　　産婦人科　　　　　　泌尿器科　　　　　　　基礎 |
| 助成期間 | 2025年12月1日　～　2026年11月30日　（1年間） |
| 上記学術奨励研究助成の応募者を推薦いたします。推薦者：　　所属機関・役職　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※いずれかに○のうえ会員番号記載のこと理事　　・　　代議員　　・　大学教授　（会員番号：　　　　　　　　　） |
| 1. この研究に要する費用と使途予定
 |
| 予定年月 | 科目 | 摘要 | 金額（概算） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **合計** | **100万円** |

|  |
| --- |
| 1. 共同研究者
 |
| 氏名（会員番号記載/非会員） | 所属機関 | 役職 | 学位 |
| （ 　　/非会員） |  |  |  |
| （ 　　/非会員） |  |  |  |
| （ 　　/非会員） |  |  |  |
| （ 　　/非会員） |  |  |  |
| （ 　　/非会員） |  |  |  |

※5名以上、グループ研究も可。グループ研究の場合は別紙自由書式にて研究責任者を筆頭にグループ全員の氏名を記載

|  |
| --- |
| 1. この研究課題について他の助成機関への助成申請の有無
 |
| 　なし　あり　　　→　　　　助成機関の名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　助成金の名称　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

※申請あり、の場合、他の助成金が交付された場合に重複交付は禁止となるため、どちらかを辞退いただく

|  |
| --- |
| 1. 他の研究助成等への申請状況（当該年度）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円） |
| 新規・継続 | 研究助成名 | 研究課題名 | 代表・分担等 | 助成要求額 | 所管省庁等 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 1. 研究費助成を受けた過去の実績（過去３年間）

（単位：千円） |
| 年度 | 研究助成名 | 研究課題名 | 代表・分担等 | 助成額 | 所管省庁等 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 申請者・共同研究者に同一、あるいは類似の内容の研究が存在する場合、本研究の独自性（同一、あるいは類似の内容の研究が存在しない場合は記載不要） |

|  |
| --- |
| 1. 研究の目的・動機
 |
|  |

|  |
| --- |
| 1. これまでの準備状況
 |
|  |
| 1. 研究実施計画の概要
 |
| 研究責任者自身が遂行する研究部分 |
| 研究室あるいは共同研究で行う研究部分 |

|  |
| --- |
| 1. この研究から期待される効果・研究の発展性等
 |
|  |

|  |
| --- |
| 1. 倫理的問題への対処（人権保護および法令遵守への対応）本研究を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報や生命倫理への配慮を要する研究など、指針・法令に基づく手続が必要な場合、それに従った対策と措置を記述すること。個人情報を含むアンケート調査、提供された試料の使用、ヒト遺伝子解析、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会の承認手続きが必要な調査・研究・実験などが該当する。これに該当しない場合は、その旨を記述すること。
 |
|  |

|  |
| --- |
| 1. この研究に関連する研究業績

（学術講演会発表、掲載論文）※箇条書きで5～10件列挙のこと　著者や発表者氏名については研究代表者にアンダーラインを付す） |
| 例）・生殖　太郎RMB掲載　著者名：生殖　太郎、生殖　次郎、生殖　花子　論文名、Vol.20 No1 pp.111-118・生殖　花子第65回日本生殖医学会　O-120　「演題名」　発表者氏名・・・　にて発表＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ |
| 1. 研究責任者の本会活動

（学術講演会発表、Reproductive Medicine and Biology掲載論文）※箇条書きで列挙のこと　著者や発表者氏名については研究代表者・分担者にはアンダーラインを付す） |
| 例）・生殖　太郎RMB掲載　著者名：生殖　太郎、生殖　次郎、生殖　花子　論文名、Vol.20 No1 pp.111-118・生殖　花子第65回日本生殖医学会　O-120　「演題名」　発表者氏名・・・　にて発表＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ |

|  |
| --- |
| 1. 過去、学術奨励賞、RMB優秀論文賞　受賞歴について
 |
| 　受賞していない　受賞した　→　学術奨励賞　・　RMB優秀論文賞　※どちらかに○　　　　受賞年：　　　　論文名： |